

2020年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月14日

上場会社名	五洋食品産業株式会社	上場取引所	東
コード番号	2230	URL	http://www.goyofoods.co.jp/
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)舩田 圭良	
問合せ先責任者	(役職名)取締役管理部長	(氏名)持丸 直之	(TEL)092(332)9610
四半期報告書提出予定日	2020年1月14日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第2四半期の業績（2019年6月1日～2019年11月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第2四半期	1,059	5.6	40	—	32	—	31	—
2019年5月期第2四半期	1,004	5.5	△21	—	△30	—	△26	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第2四半期	17.51	15.38
2019年5月期第2四半期	△14.86	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第2四半期	2,606	500	19.1
2019年5月期	2,607	468	17.9

(参考) 自己資本 2020年5月期第2四半期 497百万円 2019年5月期 465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年5月期	—	0.00	—	—	—
2020年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の業績予想（2019年6月1日～2020年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,218	4.1	47	161.4	19	—	18	△28.8	10.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期2Q	1,807,172株	2019年5月期	1,807,172株
② 期末自己株式数	2020年5月期2Q	740株	2019年5月期	740株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期2Q	1,806,432株	2019年5月期2Q	1,806,452株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2019年6月1日から2019年11月30日まで)におけるわが国の経済は、雇用情勢の改善や個人消費の回復及び設備投資の増加を背景に景気の緩やかな回復が見受けられるものの、中国経済の減速、英国の欧州連合(EU)離脱問題や米国発の貿易摩擦問題を背景に、わが国の景気動向にも影響を及ぼすことが危惧される状況が続いております。

とりわけ、当社の事業は需要の季節変動が大きく、毎年夏場にあたる第1四半期会計期間の売上高が最も低くなる一方で、第3四半期会計期間の12月が最需要期にあたります。

このような経営環境のなか、当社は4つの販売チャネルのそれぞれについて、新規の取引拡大に努めました。とりわけ「飲食店等(プロ)向け業務用スイーツ事業(業務用チャネル)」において、大手外食チェーンの売上拡大に積極的に取り組んだ結果、グランドメニューの受注が堅調に推移し、また、フェアメニューの獲得等により、全体の売上高を牽引しました。また、「海外向けスイーツ事業(輸出チャネル)」においては、海外市場向け製品の開発や海外における販促活動に注力し、輸出による売上拡大を図ってまいります。

一方、売上が堅調に推移する中、原材料価格の高騰、労働単価の上昇に加え、顧客志向の食の安全安心を含めた品質を重視する傾向が強まり続けるなど、経営環境はより一層厳しさを増しております。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,059,748千円(前年同四半期は1,004,018千円、55,730千円の増収(対前年同四半期比5.6%増))、営業利益は40,156千円(前年同四半期は営業損失21,553千円、61,709千円の改善)、経常利益は32,977千円(前年同四半期は経常損失30,456千円、63,434千円の改善)、四半期純利益は31,624千円(前年同四半期は四半期純損失26,850千円、58,474千円の改善)となりました。

なお、当社が重要業績評価指標と位置付けているEBITDAについて、当第2四半期累計期間では102,975千円(前年同四半期は39,340千円、63,635千円の増加)、EBITDAマージンは9.7%(前年同四半期は3.9%、5.8ポイント上昇)となりました。

※EBITDA=営業利益+減価償却費等の非現金支出費用

※EBITDAマージン=EBITDA÷売上高

なお、当社は冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ1,780千円減少し2,606,132千円となりました。これは主に、現金及び預金が196,390千円減少、売掛金が184,751千円増加したことによるものであります。

(負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ33,411千円減少し2,105,944千円となりました。これは主に、買掛金が135,400千円増加、短期借入金100,000千円減少、長期借入金93,349千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ31,631千円増加し500,188千円となりました。これは主に、当第2四半期累計期間に四半期純利益を31,624千円計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ196,390千円減少し、279,961千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は4,308千円(前年同四半期は81,814千円の使用)となりました。これは主に、税引前四半期純利益32,977千円及び減価償却費62,692千円を計上したことのほか、売上債権の増加188,313千円、たな卸資産の増加68,609千円、仕入債務の増加135,400千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,872千円(前年同四半期は28,875千円の使用)となりました。これは主に、有

形固定資産の取得による支出4,560千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は195,827千円(前年同四半期は128,010千円の獲得)となりました。これは、短期借入金の純減少額100,000千円及び長期借入金の返済95,827千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月期の業績予想につきましては、2019年7月12日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	476,352	279,961
売掛金	235,357	420,108
電子記録債権	10,339	13,902
たな卸資産	206,801	275,411
その他	12,681	5,204
貸倒引当金	△153	△287
流動資産合計	941,379	994,300
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	901,505	875,802
機械及び装置(純額)	327,226	304,690
土地	314,213	314,213
その他(純額)	91,355	86,433
有形固定資産合計	1,634,301	1,581,139
無形固定資産		
	3,954	3,435
投資その他の資産		
投資有価証券	124	135
破産更生債権等	556	556
投資不動産(純額)	16,694	16,565
その他	10,942	10,198
貸倒引当金	△515	△515
投資その他の資産合計	27,803	26,940
固定資産合計	1,666,059	1,611,516
繰延資産	474	315
資産合計	2,607,912	2,606,132
負債の部		
流動負債		
買掛金	141,873	277,274
短期借入金	300,000	200,000
1年内償還予定の社債	31,500	31,500
1年内返済予定の長期借入金	97,524	95,046
未払法人税等	826	413
賞与引当金	2,475	—
その他	116,802	146,705
流動負債合計	691,001	750,938
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	219,912	219,912
長期借入金	1,224,580	1,131,231
退職給付引当金	3,862	3,862
固定負債合計	1,448,354	1,355,005
負債合計	2,139,355	2,105,944

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	176,310	176,310
利益剰余金	190,076	221,700
自己株式	△448	△448
株主資本合計	465,938	497,563
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34	41
評価・換算差額等合計	34	41
新株予約権	2,584	2,584
純資産合計	468,556	500,188
負債純資産合計	2,607,912	2,606,132

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年6月1日 至2018年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)
売上高	1,004,018	1,059,748
売上原価	740,738	741,913
売上総利益	263,279	317,835
販売費及び一般管理費	284,833	277,678
営業利益又は営業損失(△)	△21,553	40,156
営業外収益		
受取利息	5	16
受取配当金	0	1
受取家賃	319	414
受取補償金	541	299
物品売却益	255	238
助成金収入	5,634	2,268
受取保険金	—	617
保険解約返戻金	—	550
その他	119	254
営業外収益合計	6,876	4,659
営業外費用		
支払利息	15,238	11,202
その他	541	635
営業外費用合計	15,780	11,838
経常利益又は経常損失(△)	△30,456	32,977
特別利益		
補助金収入	500	—
特別利益合計	500	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△29,956	32,977
法人税、住民税及び事業税	413	413
法人税等調整額	△3,520	940
法人税等合計	△3,106	1,353
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,850	31,624

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年6月1日 至2018年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△29,956	32,977
減価償却費	60,850	62,692
貸倒引当金の増減額(△は減少)	49	133
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,440	△2,475
受取利息及び受取配当金	△6	△17
支払利息	15,238	11,202
社債発行費償却	84	84
新株予約権発行費償却	75	75
補助金収入	△500	—
助成金収入	△5,634	△2,268
売上債権の増減額(△は増加)	△74,692	△188,313
たな卸資産の増減額(△は増加)	△45,857	△68,609
その他の資産の増減額(△は増加)	3,255	7,509
仕入債務の増減額(△は減少)	10,917	135,400
未払金の増減額(△は減少)	10,957	38,961
未払消費税等の増減額(△は減少)	△18,823	△23,227
その他の負債の増減額(△は減少)	2,047	8,501
小計	△76,435	12,627
利息及び配当金の受取額	6	17
利息の支払額	△15,266	△9,777
法人税等の支払額	△413	△826
法人税等の還付額	4,160	—
助成金の受取額	5,634	2,268
補助金の受取額	500	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△81,814	4,308
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,576	△4,560
無形固定資産の取得による支出	△1,100	—
貸付けによる支出	△1,400	△1,200
貸付金の回収による収入	84	293
その他	115	594
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,875	△4,872
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△100,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△45,990	△95,827
社債の償還による支出	△26,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	128,010	△195,827
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,319	△196,390
現金及び現金同等物の期首残高	261,777	476,352
現金及び現金同等物の四半期末残高	279,097	279,961

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。